

記載例 (日本人父が胎児認知した外国人母の子の場合)

出生届

平成17年10月20日届出

在ミュンヘン日本国総領事殿

受理平成	年月日					
第	号					
送付平成	年月日					
第	号					
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附票	住民票	通知

生まれた子	(よみかた)子の氏名	あおき はなこ 青木 華子	父母との続き柄	<input type="checkbox"/> 嫡出子 (長 <input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女) <input checked="" type="checkbox"/> 嫡出でない子
	生まれたとき	平成17年10月10日 <input type="checkbox"/> 午前 0時32分 <input checked="" type="checkbox"/> 午後		
	生まれたところ	ドイツ連邦共和国バーデン・ヴュルテンベルク州シュトゥットガルト市 フリードリッヒ・シュトラッセ 7番地		
	住所	ドイツ連邦共和国バイエルン州ミュンヘン市パツハ・シュトラッセ 10番 世帯主の氏名 青木 次郎 世帯主との続き柄 妻(未届)の子		
生まれた子の父と母	父母の氏名	父 青木 次郎	母 リンデ マリア	
	生年月日(子が生まれたときの年齢)	昭和45年5月5日(満35歳)	1975年12月5日(満29歳)	
	本籍及び国籍	東京都千代田区霞ヶ関 2丁目 2番 筆頭者の氏名 青木 太郎 父の国籍 日本 母の国籍 ドイツ		
	同居を始めたとき	平成15年10月		
父母の職業	子が生まれたときの世帯のおもな仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が… <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯 <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯		
	父母の職業	父の職業 会社員	母の職業 無職	
その他	日本国籍を留保する署名 <i>Maria Linde</i> 印 【出生子について日本人父が平成17年7月10日ドイツ方式にて胎児認知。出生子は「青木」の氏を称し日本国籍を取得し、下記に新戸籍を編製する。 新戸籍 東京都目黒区目黒1丁目23番地】			
届出人	<input type="checkbox"/> 父 <input checked="" type="checkbox"/> 母	<input type="checkbox"/> 法定代理人 <input type="checkbox"/> 同居人 <input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 助産婦 <input type="checkbox"/> その他の立会人 <input type="checkbox"/> 公設所の長		
	住所	ドイツ連邦共和国バイエルン州ミュンヘン市 パツハ・シュトラッセ 10 番		
	本籍	本籍 ドイツ	筆頭者氏名	
	署名	マリア リンデ (印) 1975年5月5日生 <i>Maria Linde</i>		

注) 日本人父が胎児認知した外国人母の子の出生届の届出人は、外国人母です。
 注) 届出人が外国籍者の時は、捺印の必要ありません。署名のみで結構です。